

事業番号	8 04 29	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州プレミアム牛戦略的生産対策事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 3 信州ブランドの確立とマーケットの創出			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H24 ~ H27		

1 事業の概要

目指す姿	<p>高育種価繁殖牛と受精卵移植技術の活用により、県内繁殖牛の遺伝的能力が向上。 高育種価な受精卵から生まれた子牛を哺育技術の高い施設で育てることにより、県内産牛肉が品質向上し信州プレミアム牛肉が増産。 平成29年度目標:信州プレミアム牛肉の年間認定頭数 3,700頭(第2期長野県食と農業農村振興計画達成指標)</p>
------	--

現状(予算編成時)	<p>○繁殖和牛の育種価の整理と評価が十分にされていないため、優良和子牛の生産に結びつかない面がある。 ○酪農家は和子牛の哺育に不慣れであるため、哺育期の事故や発育の遅れが起りやすい。</p>
-----------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 実施中	信州プレミアム牛肉の増産に向け、高育種価繁殖牛を県知事が認定して取り組む事業のため。(家畜改良増殖法、県家畜改良目標、食と農業農村振興計画)

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)			
	○信州プレミアム牛肉の年間認定頭数:2,200頭(第2期長野県食と農業農村振興計画達成指標)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 H27 (当初) (決算) (当初)
	1. 長野県優良肉用牛生産促進委員会の運営等	直接	・外部有識者等による委員会の設置 ・スペシャル繁殖牛認定のための選定基準等の検討	440 289 474
2. 受精卵の「まとめて移植」支援	補助金	・「まとめて移植」実施のための体制整備 ・「まとめて移植」に係る消耗品等への補助 補助先(農家集団、農業協同組合等)	1,200 1,200 -	
3. 受精卵産子の哺育・育成体制の整備	補助金	・受精卵産子受入体制の整備 ・設備、資材等の導入支援 補助先(農家集団、農業協同組合等)	1,350 1,350 -	
4. スペシャル子牛の追跡調査	直接	・追跡対象講師の選定 ・飼養環境、発育状況、枝肉成績等の調査	800 800 -	
合計			3,790 3,639 474	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,150	3,790	3,790	474
	補正予算	16,817	26		
	合計(A)	20,967	3,816	3,790	474
	一般財源	4,196	3,790	3,790	474
	県債				
	国庫支出金	16,771			
	その他	0	26	0	0
	決算額(B)	20,293	3,788	3,639	
概算職員数(人)	0.63	0.63	0.63	0.63	
概算人件費	5,203	5,203	5,203	5,203	
概算事業費(B(A)+C)	25,496	8,991	8,842	5,677	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
信州プレミアム牛肉認定頭数	2,988頭	2,200頭	3,152頭	達成	3,600頭

目標に対する成果の状況	遺伝的能力の高い繁殖牛群を整備し、その受精卵を活用することにより、目標を上回る認定頭数となった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 和子牛の価格が高騰している現状をふまえ、受精卵の供給体制をより一層整備していく必要があることから、受精卵の移植等については、新規事業「和牛の受精卵確保緊急対策事業」の中で取り組むこととした。
--------------------	--